

界面検知器 チェックボーイ

CHECK BOY



浄化槽、下水処理場、し尿処理場、浄水場、工場排水処理施設、ビル・工場の給排水設備などの維持管理に幅広く使用できます。

測定方法

液体界面及び内部の濃度差をセンサーで検知し、ブザーで知らせる仕組みになっているので、その時々センサーコードの長さにより、界面の位置を測定することができます。なお、センサーコードには 1m 間隔で印がついているのでその印を利用し位置の測定を行なうこともできます。



原寸大

汚泥界面を検知すると
ブザーで知らせます



セントラル科学株式会社

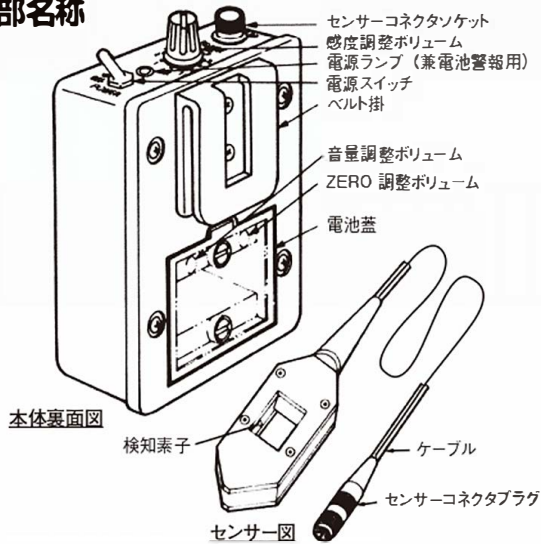
特長

- 小形で軽いので、せまい所、深い所でも1人で楽に測定できます。
- コンパクトで、しかも高性能です。
- シンプルな構造でしかも堅牢ですから耐久性にすぐれています。
- 密閉構造ですから雨天時での使用にも問題ありません。
- 長年の経験が生み出したセンサーですので適用範囲が広く、しかも正確に機能します。
- 暗いところでも使用可能なアラーム方式です。
- 近赤外線を使用しているため、液の色の影響は殆どありません。
- 特殊コード（耐熱、耐寒、耐油）を使用しているため、使用環境を選びません。

使用例

- 沈殿槽・消化槽などの汚泥の界面を測定し、返送量や引出量を適切に調整できます。
- 沈殿分離槽・沈砂槽などの汚泥厚やスラム厚を測定し、清掃時期を的確に判断できます。
- 汚泥の濃縮槽や貯留槽の脱離液（中間水）ゾーンを測定し、汚泥濃縮が確実に進みます。
- ビル・工場の各種水槽・貯槽などの水位や沈殿物を測定し、漏水の有無や清掃の時期を判断できます。
- 浄化槽清掃業の許可・浄化槽保守点検業の登録に必要なスラム及び汚泥厚測定器具として使用できます。

各部名称



界面検知器 チェックボーイ

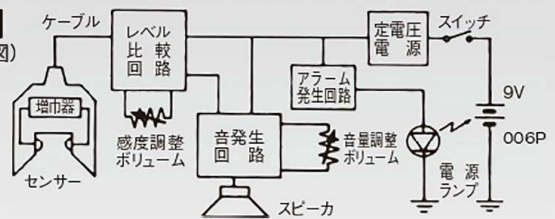


原理

センサーの検知素子間で発光・受光が行なわれ、光がさえぎられた時に音を出すのが基本原理です。

光の感度調整ボリュームを調整することで、水面検知から汚泥界面検知まで幅広い濃度差を検知できます。

原理図 (ブロック図)



仕様

名称	界面検知器	本体材質	ABS樹脂
型式	CB-01	本体構造	防湿・防滴構造
検知方式	近赤外線変調透過式	本体重量	265g
検知動作	音によるアラーム	センサー寸法	44 (W) × 18 (D) × 120 (H) mm
使用温度	0℃～50℃	センサー材質	PBT樹脂 SUS304
電源	DC9V 乾電池 (S-006P) 連続8時間 乾電池消耗警報付き (ランプ点滅)	センサー構造	防水構造
		センサー重量	300g (ケーブル含む)
		ケーブル材質	特殊軟質PVC
本体寸法	97 (W) × 49 (D) × 130 (H) mm ベルト掛付き	ケーブル長	5m
		ケーブル径	4mmφ

※ケーブル長は、10m、15m もあります。

※記載の製品に関しては、改良のため予告なく仕様変更する場合がありますのでご了承下さい。



セントラル科学株式会社

本社 〒104-0053 東京都中央区晴海2-1-40 晴海プライムスクエア
TEL. 03(3812)9186(代) FAX. 03(3814)7538

大阪支店 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-6-18 新大阪和幸ビル
TEL. 06(6392)1978(代) FAX. 06(6392)1971

URL <https://aqua-ckc.jp/>

販売店



100803TM